

腋臭症『わきが』について

- アポクリン汗腺（大汗腺）からの汗は無臭だが分泌後皮膚表面の細菌により分解されて臭います。臭いは個人差や人種差が大きく、悪臭の時に治療の対象になります。
- 治療はまず局所を清潔に保ち、乾燥させたり、また腋毛を切除することも有効です。
- 外用剤を試しても効果がない人、また遺伝傾向のある人も手術の適応となります。
- 手術は局所麻酔で約1時間で終わりますが、術後1週間の安静入院が必要です。脇を圧迫固定するため、両手を挙げるできません。（前開きで脇周囲に余裕のあるものをご準備ください）
- 傷跡は両側とも線状に約5cm 残りますが、殆ど目立ちません
- 汗腺を全て切除してしまうため、再発することは殆どありませんが、完全に汗や臭いが無くなるわけではありません。
- 脱毛術とは違いますので腋毛は薄くはなりますが、少しは残ります。
- 手術後約1ヵ月はスポーツや重労働等はできません。仕事や家事の制限(手を挙げるような運動)が必要となるため、手術には時間的余裕が必要です。不明点は医師に質問してください。



名古屋共立病院 形成外科

☎052-362-5151